

# 夏休み環境学校

## 「セミ博士になろう」 事業結果

実施日：平成21年8月19日（土）9時30分～12時  
会場：環境情報センター 学習室  
参加人数：29名（小学生25名、保護者4名）  
講師：さがみはら緑の風  
相模原市自然環境観察員

最後に自分の作ったセミを持って記念撮影！



ルーペを使わないと鑑定できないヌケガラもあります！



講義「セミ博士になろう」主にセミを決定付ける特徴について説明し、各成長過程における天敵や、鳴き声に関連した器官の詳細、地球温暖化と都市型ゼミの関連性などについて紹介がありました。

参加者に持参してもらったヌケガラを、資料や標本などを参考にしてそれぞれの特徴から種類やおすとめすに分類しました。



自然環境観察員のお兄さんに過去の調査の結果の話をおきました。



セミの羽の向きや位置、頭のついている場所などを考えながら、苦戦しつつも楽しく製作することができました。

各人の個票にセミの名前・採取した日付・場所・高さを記入してもらい、模造紙の一覧表にセミの種類に対応したシールを貼ってまとめました。



頭部・腹部・脚部・翅部に分かれた型紙を組み立てて、セミの体の構造を学びながら楽しく作業しました。

